

# 平成21年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		環境清掃部一般管理			款	6	項	1	目	1	事業	1	整理番号	432			
担当部課名		環境清掃部環境課			係名	庶務係			連絡先 電話番号	3703			昨年度 整理番号	507 枝番号			
上位施策No・施策名		16 環境施策の枠組みづくり			予算事業区分												
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	5	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野			政策 番号	施策 番号	事業 コード	<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 主要事業					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理			環境清掃部内職員			根拠 法令 等	(1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例								
	事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	庶務事務等を通じて、環境清掃部内各課の円滑な事業運営を行う。			活動指標名(式)			(1) 環境清掃部職員数 (2)									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	旅費等の費用弁償や業務上必要な事務用品類を購入する。 事務機の保守等の部内各課の連絡調整を行う。			成果指標 (代) = 適当な指標がない場合の代替指標			成果指標名(1) 用紙使用量 算定式・指標の説明等 ISO環境マネジメントシステムより引用 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等									
区分		単位	18年度		19年度		20年度		21年度		目標値	目標値に対する20年度の達成率%	計画に対する20年度の達成率%				
			実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	22年度						
指標	活動指標(1)		人	376	370	370	354	354	353	0		100.0					
	活動指標(2)																
	成果指標(1)		kg	13,072		17,563	-	49,025		0		#VALUE!					
	成果指標(2)																
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,551	3,862	2,469	3,910	2,428	3,960	20年度予算執行率%			62.1				
	(内)投資的経費等		千円	0	0	0	0	0	0	特記事項							
	(内)委託費		千円	147	147	147	147	146	147								
	職員数(常勤 非常勤)		人	2.00 0.00	2.00 0.00	2.06 0.00	1.50 0.50	1.59 0.50	1.50 0.50								
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	千円	18,120	18,280	18,828	13,575	14,390	13,575								
		(内)非常勤職員分	千円	0	0	0	1,400	1,400	1,400								
	総事業費 + +		千円	20,671	22,142	21,297	18,885	18,218	18,935								
	単位あたりコスト (-)÷		円	54,976	59,843	57,559	53,347	51,463	53,640								
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	0							
		国からの補助金等		千円	0	0	0	0	0	0							
		都からの補助金等		千円	/	/	/	0	0	0							
その他の補助金等		千円	/	/	/	0	0	0									
特定財源計 + + +		千円	0	0	0	0	0	0									
差引:一般財源 -		千円	20,671	22,142	21,297	18,885	18,218	18,935									
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

18年度、19年度の国からの補助金等欄の金額は都からの補助金等、その他の補助金等を含む

# 平成21年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 432

20年度の事業実施状況	内容	規模	単位	事業費(千円)	
(1)主な取組み  (執)(細)は、事業費の内訳として会計上設定している項目	出張時の旅費等				958
	再生紙等購入				582
	事務機リース代・消耗品購入等				741
	事務機の保守委託				147
	その他( )				0
(2)事業実績	事務機リースや裏面再使用の徹底、部内各課の再生紙使用量の管理調整などから、事務の効率化、コスト削減を図りました。また、カラス対策など区民からの緊急な連絡等に迅速に対応できるよう旅費の支出を行い、現場における個人の環境問題に的確に対応できる体勢を整えました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成12年度に清掃事業が移管され、組織改正により職員数が大幅に増加したため予算額(旅費)が増額しました。平成14年度からは、用品会計の廃止に伴い再生紙を部で一括購入することとなったため、予算額(需用費)が増加しました。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	区民からの区政に対する意見・要望は年々多くなっています。とくに、経済の低迷とともに「無駄な経費を支出すべきではない」との意見は大きくなるばかりで、常に経費の削減に努めています。
	今後の予測	一人1台のパソコンが確保されるなど、IT化が急速に進んでいます。さらに新たな事務機器への切り替えなどによって、事務の効率化や経費の削減が図れるよう検討が必要です。

事業のあり方点検	左の理由または具体的内容	
	(1) 施策への貢献度は大きい 貢献度 大(理由 )	環境清掃部の業務を円滑に遂行していくために必要です。
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できる(へ)	再生紙の裏紙使用を徹底します。
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	部内職員のための経費なので受益者負担には該当しません。
	(4) コストを下げる余地はあるか ある [その他] (具体的内容 )	再生紙購入予算等、決算執行率の低い項目については、19年度より実態に合わせた予算編成としています。

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 実現していない(今後可能性あり)((4)へ)	(2) 協働等の相手
	(3) 協働等の形態	(4) 協働等の今後のあり方 推進

評価と課題	環境清掃部の取りまとめを行う課として、予算・決算や各種報告事項の調整など、部内各課の職務を支援しています。事業の実施にあたっては、非常勤職員を經常事務に活用し、常勤職員の能力を政策的分野にあてるなどの工夫を行っています。あわせて、環境課の庶務担当として、再生紙の活用など、ISOの環境配慮行動を徹底して実行し、他の見本となるよう努めています。
-------	---

改善・見直しの方向(中長期)	成果:	○ 増	● 現状維持	○ 減	コスト:	○ 増	● 現状維持	○ 減	
	(1) 前年度の改革案の取り組み状況(21年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)	わずかづつであるが、執行額は減少している。ISOの環境マネジメントシステムによる裏面再利用等のルールが根付いてきています。							
	(2) 改革案の概要(いつまでに、どうするかたちに)	事業のあり方点検欄を踏まえて記入 省エネ、省資源を目指し、庁内イントラの活用等により不必要な印刷をやめることはもとより、必要部数の精査と裏面再利用によるコスト削減をさらに進めていきます。							
	(3) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法	省エネ、省資源は、「これぐらいなら」「自分一人ぐらいなら」といった気持ちが大敵である。一人ひとりの毎日の取り組みが必要であるが、結果が目に見えないため、どうしても疎かになりがちである。定期的に確認をして、意識啓発を図っていきます。							
22年度方針	(1) 22年度予算見積りの方向性	○ 大幅増	○ 増	● 増減なし	○ 減	○ 大幅減	○ 予算なし		
	(2) 理由	部内職員の旅費の経費や事務機リース代、消耗品購入費であるため、一定額を確保する必要がある。ただし、コスト意識を持って、支出の削減に取り組んでいきます。							

# 平成21年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		環境清掃審議会の運営				款	6	項	1	目	1	事業	2	整理番号	433		
担当部課名		環境清掃部環境課				係名	庶務係			連絡先電話番号	3703		昨年度整理番号	508		枝番号	
上位施策No・施策名		16 環境施策の枠組みづくり				予算事業区分											
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	9	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		分野		政策番号	施策番号	事業コード	<input type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業		
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理				根拠法令等		(1) 環境基本法 (2) 杉並区環境清掃審議会条例									
	事業の目標	有識者や各種環境団体代表及び公募区民からなる環境清掃審議会の意見を環境行政に反映していく。				活動指標名(式)		(1) 環境清掃審議会の開催回数 (2)									
	活動内容	環境基本法(平成5年法律第99号)第44条の規定に基づく区長の附属機関として、区の環境保全並びに廃棄物の適正な処理及び再利用の促進に関して必要な事項を調査審議する。				成果指標		(代) = 適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 環境清掃審議会での審議・報告件数 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 環境清掃審議会委員出席率 算定式・指標の説明等									
区分		単位	18年度		19年度		20年度		21年度		目標値	目標値に対する20年度の達成率%	計画に対する20年度の達成率%				
			実績		計画		実績		計画		実績		22年度				
指標	活動指標(1)		回	8	8	9	12	13	8	8	162.5	108.3					
	活動指標(2)		%														
	成果指標(1)		件	40	40	52	40	49	40	40	122.5	122.5					
	成果指標(2)		%	83	100	80	100	78	100	100	77.6	77.6					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,347	3,503	2,423	5,493	2,968	4,173	20年度予算執行率%		54.0					
	(内)投資的経費等		千円	0	0	0	0	0	0	特記事項							
	(内)委託費		千円	0	0	0	1,329	808	1,025								
	職員数(常勤 非常勤)		人	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	0.50 0.50	0.50 0.50	0.50 0.50								
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	千円	9,060	9,140	9,140	4,525	4,525	4,525								
		(内)非常勤職員分	千円	0	0	0	1,400	1,400	1,400								
	総事業費 + +		千円	11,407	12,643	11,563	11,418	8,893	10,098								
	単位あたりコスト (-)÷		円	1,425,875	1,580,375	1,284,778	951,500	684,077	1,262,250								
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	0							
		国からの補助金等		千円	0	0	0	0	0	0							
		都からの補助金等		千円				0	0	0							
その他の補助金等		千円				0	0	0									
特定財源計 + + +		千円	0	0	0	0	0	0									
差引:一般財源 -		千円	11,407	12,643	11,563	11,418	8,893	10,098									
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

18年度、19年度の国からの補助金等欄の金額は都からの補助金等、その他の補助金等を含む



# 平成21年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		環境保全の普及啓発				款	6	項	1	目	1	事業	6	整理番号	437		
担当部課名		環境清掃部環境課				係名	庶務係			連絡先電話番号	3703		昨年度整理番号	512	枝番号		
上位施策No・施策名		16 環境施策の枠組みづくり				予算事業区分											
事務事業の概要	事業開始		昭和	▼	45	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		分野	政策番号	施策番号	事業コード	<input type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業		
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等								
			(1) 環境基本条例									(2) 環境基本計画					
	事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		住宅都市杉並において、区民の環境問題に対する意識をより一層高めていく。									活動指標名(式)					
											(1) 打ち水参加者数			(2) 環境白書配布部数			
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		環境基本計画進捗状況調査結果の公表や環境白書の発行、環境パネル展の開催を通して、区民に杉並区の環境の現状や課題の内容をお知らせする。 問題意識を高めるため、誰もが参加しやすい企画として「打ち水」を実施する。									成果指標 (代) = 適当な指標がない場合の代替指標						
											成果指標名(1) 環境博覧会参加・協力団体数			算定式・指標の説明等			
											成果指標名(2) 環境情報館ホームページ閲覧件数			算定式・指標の説明等			
区分		単位	18年度		19年度		20年度		21年度		目標値	目標値に対する20年度の達成率%	計画に対する20年度の達成率%				
			実績		計画		実績		計画		22年度						
指標	活動指標(1)		人	385	400	67	400	417	400	400	400	104.3	104.3				
	活動指標(2)		部	450	900	900	450	450	900	450	100.0	100.0					
	成果指標(1)		団体	127	130	117	130	112	130	130	86.2	86.2					
	成果指標(2)		件	40,935		75,325		55,184									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	695	1,286	647	8,568	8,234	2,431	20年度予算執行率%			96.1				
	(内)投資的経費等		千円	0	0	0				特記事項							
	(内)委託費		千円	0	0	0	8,003	7,875	68								
	職員数(常勤 非常勤)		人	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00								
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	千円	9,060	9,140	9,140	9,050	9,050	9,050								
		(内)非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	0								
	総事業費 + +		千円	9,755	10,426	9,787	17,618	17,284	11,481								
	単位あたりコスト (-)÷		円	25,338	26,065	146,075	44,045	41,448	28,703								
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	0							
		国からの補助金等		千円	0	0	0	0	0	0							
		都からの補助金等		千円				0	0	0							
		その他の補助金等		千円				0	0	0							
		特定財源計 + + +		千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	9,755	10,426	9,787	17,618	17,284	11,481									
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

18年度、19年度の国からの補助金等欄の金額は都からの補助金等、その他の補助金等を含む

# 平成21年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 437

20年度の事業実施状況	(1)主な取組み  (執)(細)は、事業費の内訳として会計上設定している項目	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		環境白書(資料編)の作成	500	冊	231
		環境基本計画改定に関する支援業務委託			7,875
		環境基本計画改定に関する支援業務委託業者選定審査会謝礼金	2	人	40
		管理事務費ほか			88
その他( )			0		

(2)事業実績  
20年度では、区の環境施策の根幹となる環境基本計画改定に向け、杉並区環境清掃審議会に諮問を行い、専門知識を持つ業者の支援を踏まえ、改定に向けての基本的な目指すべき目標について検討を行いました。また、環境問題への意識を高めてもらえるよう保育園等での打ち水を実施、さらに環境月間や環境博覧会のPRを兼ねた区役所ロビーでのパネル展等を実施しました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	環境・公害に対する区民の意識は、身近な環境問題から地球規模の環境問題にまで至っているため、啓発内容を時代の変化に合わせて変えてきました。なお、環境基本計画については、毎年度進捗状況調査結果を公表し施策の推進に活かしています。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	一般的には環境分野に対してより幅広い啓発活動が求められていますが、当該事業についての要望等は特にありません。
	今後の予測	異常気象や生態系への影響など、環境をキーワードとした情報がまちにあふれています。今後、区民の環境問題への関心は大きくなることが予想され、快適な都市生活と環境配慮行動の2つを両立させる取り組みの周知が必要となります。

事業のあり方点検	左の理由または具体的内容	
	(1) 施策への貢献度は大きい 貢献度 大(理由 )	環境白書は区の環境に関するデータを多く掲載し、環境に関心のある個人や企業等に広く提供されて環境問題への関心を支援するなど、さまざまな場面で利用されています。
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できる( ^ ) 成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容 )	パネル展をより多くの区民に見てもらえるように、公共公益事業者にも声を掛け、充実した内容としていきます。
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由 )	環境白書は区内の環境の現状と課題を区民に報告するものであるため、無料配布が望ましいと考えます。ただし、ホームページなどの活用により、発行部数の見直しを検討します。
	(4) コストを下げる余地はあるか ある [手段・方法の変更] (具体的内容 )	大きなコスト減は望めないが、事業内容の細かな点を再度チェックし、事務の効率化を図ります。

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 一部実現している	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ)
	(3) 協働等の形態 協働[事業協力]	(4) 協働等の今後のあり方 推進

評価と課題  
身近な環境問題から地球規模の問題まで、普及啓発事業においては、環境の重要性をいかに区民に意識してもらい、マイバックの活用など、身近な行動につなげていただけるかが肝要です。このためには、環境に対する区民の関心を促すPRの方法が課題となります。パネル展にしても単に「掲示する」といった消極的な催しではなく、省エネ家電の効果を体感できるなど、簡単な実験などを通じ、楽しく・興味深く実感できるような企画を検討していきます。

改善・見直しの方向(中長期)	成果: ○ 増 ● 現状維持 ○ 減	コスト: ○ 増 ● 現状維持 ○ 減
	(1)前年度の改革案の取り組み状況(21年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記) 環境保全は多くの人々の意識と行動が同じ方向になれば、大きな進展は期待できません。また、環境を心配する気持ちを、どう行動につなげればよいか、分からない人も多く啓発事業は、今後も重要と考えます。	
	(2)改革案の概要(いつまでに、どうするかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 パネル展は、毎年同じ内容になりがちであるため、テーマを絞って工夫をしていきます。さらに、民間事業者などの力を借りることも検討して	
(3)改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 環境清掃部内の連携を図ることが、何よりも大切です。情報を整理し、区民にわかり易く伝えるよう努力していきます。		
22年度方針	(1)22年度予算見積りの方向性	○ 大幅増 ○ 増 ○ 増減なし ● 減 ○ 大幅減 ○ 予算なし
(2)理由 20年度に予算計上した環境基本計画改定に関する支援業務委託が不要になるため、予算は減となります。また、環境白書は資料編のみの発行を予定しています。		